



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月13日

上場会社名 トレックス・セミコンダクター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6616 URL http://www.torex.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝宮 孝司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業戦略室長 (氏名) 木村 浩 TEL 03-6222-2875
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,330	11.9	745	31.1	761	14.9	519	22.1
27年3月期第2四半期	4,765	—	568	—	662	—	425	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 487百万円 (△9.3%) 27年3月期第2四半期 537百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	48.93	48.02
27年3月期第2四半期	40.44	39.86

(注) 当社は、平成27年4月1日付で株式1株につき4株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	13,174	11,218	84.8	1,051.59
27年3月期	13,170	10,889	82.3	1,020.86

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 11,173百万円 27年3月期 10,844百万円

(注) 当社は、平成27年4月1日付で株式1株につき4株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	50.00	—	60.00	110.00
28年3月期	—	16.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

28年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	10.3	1,400	3.7	1,350	△19.6	950	△23.9	89.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	10,625,200株	27年3月期	10,622,800株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	一株	27年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	10,623,418株	27年3月期2Q	10,526,155株

(注) 当社は、平成27年4月1日付にて普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 決算説明会資料の入手方法

当社は平成27年11月18日（水）に第2四半期決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかにTDnet及び当社ホームページに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、先進国を中心に緩やかな景気の回復がすすみ、米国では雇用や所得環境の改善を背景に個人消費が堅調に推移しました。欧州でも個人消費が改善し、欧州全体で緩やかに景気が回復しました。一方アジア経済は、中国の主要指標が低調に推移しており、他の新興国への影響や世界同時株安の進行を背景に減速傾向が鮮明になりました。

わが国経済におきましては、企業収益は改善したものの輸出が振るわず、個人消費も横ばいが続くなど、景気回復ペースの鈍化が見られました。

半導体業界におきましては、新興国における景気減速や中国でのスマートフォン市場の成長率の鈍化等を受けて、市場全体は勢いを失ってきているものの先進国を中心に車載用や産業用の需要は堅調でありました。

このような環境のなかで、当社グループは、経営理念にある「市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献する」ため、電気機器の小型化・省電力化に「電源」の観点から取組み、収益力の強化と持続的な成長の実現に向けて、以下の諸施策を継続的に推進してまいりました。

- ・顧客の要望やグローバル市場の動向を迅速に製品開発に反映するため、社内IT基盤を強化し、開発を担当するビジネスユニットの機動性の強化に努めました。
- ・顧客からのコスト要求を実現するため、製品企画段階からのコスト分析の徹底、生産計画の効率化、製造子会社であるTOREX VIETNAM SEMICONDUCTOR CO.,LTDの活用等により、同業他社に比して競争力のある製造コストの実現に取り組みました。
- ・製品をタイムリーにターゲット市場へ投入するため、開発担当者に対する営業情報のフィードバック及び各関連部署との連携を強化し、海外販売子会社のローカル営業体制の強化やフィールドアプリケーションエンジニアの配置・増員による顧客サポート強化を実施しました。
- ・定期的な協力工場監査等を実施し、ターゲット市場を意識した品質保証体制の強化のため、新規技術に対応するための投資を実施しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高53億30百万円(前年同四半期比11.9%増)、営業利益7億45百万円(前年同四半期比31.1%増)、経常利益7億61百万円(前年同四半期比14.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億19百万円(前年同四半期比22.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に産業機器等の分野向けの売上が増加した一方、デジタル家電等の分野向けの売上が伸び悩んだことにより、14億42百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

②アジア

当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に産業機器、車載機器、デジタル家電等の分野向けの売上が増加した一方、PC機器、情報機器等の分野向けの売上が伸び悩んだことにより、31億24百万円(前年同期比16.3%増)となりました。

③欧州

当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に産業機器等の分野向けの売上が増加したことにより、4億15百万円(前年同期比26.3%増)となりました。

④北米

当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に産業機器、デジタル家電等の分野向けの売上が増加したことにより、3億48百万円(前年同期比11.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は106億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億23百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が2億66百万円減少し、受取手形及び売掛金が81百万円増加したことによるものであります。固定資産は25億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億6百万円増加、投資その他の資産が39百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、131億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は15億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億35百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1億17百万円、未払法人税等が1億76百万円、1年内償還予定の社債が48百万円減少したことによるものであります。固定負債は4億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が15百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、19億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億26百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は112億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億29百万円増加いたしました。これは主に親会社に帰属する四半期純利益5億19百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は84.8% (前連結会計年度末は82.3%) となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表しました数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,202,023	5,935,540
受取手形及び売掛金	1,937,495	2,018,803
有価証券	500,000	500,000
たな卸資産	1,807,225	1,873,849
その他	306,813	303,857
貸倒引当金	△268	△2,461
流動資産合計	10,753,288	10,629,589
固定資産		
有形固定資産	1,046,078	1,152,439
無形固定資産	206,961	188,102
投資その他の資産	1,164,661	1,204,260
固定資産合計	2,417,702	2,544,801
資産合計	13,170,991	13,174,391
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	890,202	772,676
短期借入金	3,567	3,616
1年内償還予定の社債	108,000	60,000
未払法人税等	415,556	238,888
賞与引当金	111,802	124,929
その他	357,870	351,145
流動負債合計	1,886,999	1,551,256
固定負債		
退職給付に係る負債	207,289	222,899
役員退職慰労引当金	6,800	8,620
その他	180,530	172,705
固定負債合計	394,620	404,225
負債合計	2,281,620	1,955,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,810,148	1,811,038
資本剰余金	4,277,122	4,278,012
利益剰余金	4,439,763	4,800,227
株主資本合計	10,527,033	10,889,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,219	21,927
為替換算調整勘定	294,208	262,161
その他の包括利益累計額合計	317,428	284,089
非支配株主持分	44,909	45,541
純資産合計	10,889,371	11,218,909
負債純資産合計	13,170,991	13,174,391

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,765,632	5,330,842
売上原価	2,486,387	2,707,794
売上総利益	2,279,244	2,623,047
販売費及び一般管理費	1,710,411	1,877,298
営業利益	568,832	745,748
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,679	4,790
為替差益	118,284	12,709
ロイヤリティ収入	2,487	2,601
その他	2,721	7,268
営業外収益合計	126,173	27,369
営業外費用		
支払利息	3,258	531
支払手数料	—	8,000
株式公開費用	24,726	—
その他	4,074	2,773
営業外費用合計	32,058	11,305
経常利益	662,946	761,812
税金等調整前四半期純利益	662,946	761,812
法人税等	235,671	241,277
四半期純利益	427,275	520,535
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,566	729
親会社株主に帰属する四半期純利益	425,709	519,805

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	427,275	520,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,635	△1,291
為替換算調整勘定	102,401	△32,145
その他の包括利益合計	110,037	△33,436
四半期包括利益	537,312	487,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	533,482	486,466
非支配株主に係る四半期包括利益	3,830	631

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	662,946	761,812
減価償却費	182,977	200,202
のれん償却額	5,084	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,910	2,251
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,628	13,587
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,842	15,609
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	400	1,820
受取利息及び受取配当金	△2,679	△4,790
支払利息	3,258	531
為替差損益 (△は益)	△129,849	41,260
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,962	△103,870
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,551	△70,904
仕入債務の増減額 (△は減少)	121,238	△117,132
その他	△38,744	△6,201
小計	810,502	734,177
利息及び配当金の受取額	2,679	4,790
利息の支払額	△2,578	△353
法人税等の支払額	△107,579	△407,001
法人税等の還付額	607	5,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	703,631	337,386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	81,739	34,810
投資有価証券の取得による支出	△198,704	△1,831
有形固定資産の取得による支出	△187,095	△282,864
有形固定資産の売却による収入	—	5,471
無形固定資産の取得による支出	△140,900	△36,742
敷金及び保証金の回収による収入	—	840
その他	△35,270	△37,938
投資活動によるキャッシュ・フロー	△480,232	△318,254
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,002,045	—
長期借入金の返済による支出	△17,511	—
社債の償還による支出	△48,000	△48,000
リース債務の返済による支出	△2,480	△2,384
配当金の支払額	△91,684	△158,723
株式の発行による収入	1,610,000	—
その他	△2,699	1,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	445,578	△207,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	136,928	△41,507
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	805,907	△229,701
現金及び現金同等物の期首残高	5,556,025	6,478,864
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,361,932	6,249,162

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧州	北米	合計		
売上高(注2)							
外部顧客への売上高	1,436,506	2,687,038	329,121	312,965	4,765,632	—	4,765,632
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,961,536	241,930	27,104	6,625	3,237,197	△3,237,197	—
計	4,398,042	2,928,969	356,226	319,590	8,002,829	△3,237,197	4,765,632
セグメント利益	523,780	53,451	623	4,418	582,274	△13,441	568,832

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。調整額△13,441千円には、セグメント間取引消去△8,356千円、のれんの償却額△5,084千円が含まれております。

2. 当社は、当社の製品を搭載した電子機器等が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域(デザイン・イン・ベース)の売上高を基にした指標も加味して事業戦略上の意思決定を行っております。電子部品の販売においては、デザイン・イン・ベースと、当社の製品が納品されて電子機器等の製造に使用される地域(シフト・イン・ベース)とが異なることがあります。セグメント情報においてはシフト・イン・ベースで地域別の情報を集計しておりますが、デザイン・イン・ベースで集計した売上高は以下のとおりとなります。

(デザイン・イン・ベースの売上高)

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	アジア	欧州	北米	合計
売上高	2,122,984	1,475,852	790,174	376,621	4,765,632

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧州	北米	合計		
売上高(注2)							
外部顧客への売上高	1,442,553	3,124,098	415,667	348,522	5,330,842	—	5,330,842
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,390,601	229,829	24,855	9,410	3,654,696	△3,654,696	—
計	4,833,154	3,353,927	440,523	357,932	8,985,538	△3,654,696	5,330,842
セグメント利益又は損失(△)	672,808	57,029	26,293	△7,647	748,485	△2,736	745,748

(注)1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。調整額△2,736千円には、セグメント間取引消去△2,736千円が含まれております。

2. 当社は、当社の製品を搭載した電子機器等が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域(デザイン・イン・ベース)の売上高を基にした指標も加味して事業戦略上の意思決定を行っております。電子部品の販売においては、デザイン・イン・ベースと、当社の製品が納品されて電子機器等の製造に使用される地域(シフト・イン・ベース)とが異なることがあります。セグメント情報においてはシフト・イン・ベースで地域別の情報を集計しておりますが、デザイン・イン・ベースで集計した売上高は以下のとおりとなります。

(デザイン・イン・ベースの売上高)

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	アジア	欧州	北米	合計
売上高	2,177,837	1,913,664	802,444	436,896	5,330,842

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。